

時代に即した 農業・職場環境にせよ



創和会 原 聡

一 農作物被害の対策について
問 令和2年度におけるドローンを活用した重点対策事業の効果と今後の展開はどうか。
答 里山に近く、鳥獣被害が多いため3地域を選定して重点対策事業を実施し、ドローンでの空撮により地域の課題の整理や全体像の把握がより明確になった。今後も引き続き、地域が一丸となった取り組みを継続的に実施し、市内全域に広げていきたい。

二 メンタルヘルスについて
問 メンタルヘルスの不調で療養休暇などを取得した本市の職員・教職員のうち、職務に復帰した人数はどのようか。
答 平成28年度からの5年間では職員は115人中、例年6、7人程度が復帰しており、教職員は20人中9人が復帰している。

三 不登校への支援について
問 本市の小中学生、中学生の不登校の現状と支援はどうか。
答 令和元年度の調査では、平成30年度に比べ、小学生は8人増の50人、中学生は6人増の147人である。小集団活動の教室「いずみ」、家庭を訪問し支援する「つばさ」を設置し支援している。

四 支援員の拡充が求められるか
問 支援員の拡充が求められるか。
答 支援員などの拡充が、児童・生徒の助けになり、丁寧な支援の充実にもつながると考えている。

五 暗きよ上部は、土地の有効活用を図るべきか
問 暗きよ上部は、土地の有効活用を図るべきかと思うがどうか。
答 地元と協働して、意見交換を



空撮写真を活用した鳥獣被害対策地図

廃棄物の不適正処理の是正で 堀水路などの環境整備を

無所属 古木 勝久

一 堀水路の水害対策について
問 堀水路の暗きよの面積は約5100平方メートルで、道路の維持管理作業で出た土砂などが搬入されているが、県に届け出義務がある産業廃棄物ではないのか。
答 この土砂などは一般廃棄物で、産業廃棄物という認識はない。

二 10年以上も適正な処理が行われず、コンプライアンスの問題として検証すべきと考えるがどうか
問 10年以上も適正な処理が行われず、コンプライアンスの問題として検証すべきと考えるがどうか。
答 県の見解も含め、担当部内で確認結果を踏まえて判断したい。

三 暗きよ上部は、土地の有効活用を図るべきか
問 暗きよ上部は、土地の有効活用を図るべきかと思うがどうか。
答 地元と協働して、意見交換を

四 暗きよ上部は、土地の有効活用を図るべきか
問 暗きよ上部は、土地の有効活用を図るべきかと思うがどうか。
答 地元と協働して、意見交換を

コロナ不況の中、頑張っている 個店を応援しよう



創和会 阿蘇 佳一

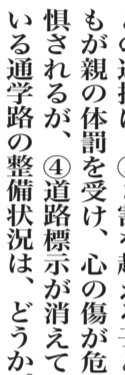
一 新型コロナウイルス対策について
問 ①市内に住む5千人を超える東海大学の学生がワクチンを接種すると安心だが、自宅療養者の生活支援は、②コロナ不況の中、3つの経済対策と支援金は、どうか。
答 ①12世帯から要請があり、食料品や衛生用品の提供、可燃ごみの戸別収集を行った。②キャッシュバックキャンペーンなどのほか492店舗が参加し、予算規模2億5千万円の譲渡ろう！はだの元気プロジェクトを実施している。

二 子育て日本一について
問 ①大根幼稚園の園児数は15人、年長1クラスのみであるが、②東海大学に開設される児童教育学部との連携は、③3割を超える子どもが親の体罰を受け、心の傷が危惧されるが、④道路標示が消えている通学路の整備状況は、どうか。
答 ①ひろはたこども園と一体化する方向で教育の充実を図る。②教育水準の改善・向上の取り組みをさらに一歩進めたい。③子ども

三 びや遊びなどをどう保障するのか
問 びや遊びなどをどう保障するのか。
答 不登校の要因は多様化、複雑化している。一人一人に合った対応で、支援を進めていきたい。

四 暗きよ上部は、土地の有効活用を図るべきか
問 暗きよ上部は、土地の有効活用を図るべきかと思うがどうか。
答 地元と協働して、意見交換を

五 暗きよ上部は、土地の有効活用を図るべきか
問 暗きよ上部は、土地の有効活用を図るべきかと思うがどうか。
答 地元と協働して、意見交換を



ひろはたこども園との一体化が予定される大根幼稚園

市民や社会の利益の一層の増大に向けてナッジの活用を

市民クラブ 大野 祐司

一 ナッジを活用した事業の推進について
問 「選択を禁じることも、経済的なインセンティブを大きく変えることもなく、人々の行動を予測可能な形で変える※選択アーキテクチャーのあらゆる要素を意味する」と定義されるナッジ理論は、人々の意思決定の特性に働き掛け、行動変容を促すものと言われる。本市においても、不法投棄対策や家庭ごみの減量化、避難行動要支援者の把握などに対し、行動変容を促す取り組みが行われているが、ナッジ理論を意識して実施されているとは言い難い。そのため、ナッジ理論の活用に向けて職員研修で取り上げ、その後、全庁的取り組みとして展開する考えはどうか。
答 環境省や経済産業省、自治体では横浜市や兵庫東尼崎市、岡山県などで職員が中心となって「ナッジ・ユニット」と言われる自主

二 環境省や経済産業省、自治体では横浜市や兵庫東尼崎市、岡山県などで職員が中心となって「ナッジ・ユニット」と言われる自主
問 環境省や経済産業省、自治体では横浜市や兵庫東尼崎市、岡山県などで職員が中心となって「ナッジ・ユニット」と言われる自主

三 環境省や経済産業省、自治体では横浜市や兵庫東尼崎市、岡山県などで職員が中心となって「ナッジ・ユニット」と言われる自主
問 環境省や経済産業省、自治体では横浜市や兵庫東尼崎市、岡山県などで職員が中心となって「ナッジ・ユニット」と言われる自主

四 環境省や経済産業省、自治体では横浜市や兵庫東尼崎市、岡山県などで職員が中心となって「ナッジ・ユニット」と言われる自主
問 環境省や経済産業省、自治体では横浜市や兵庫東尼崎市、岡山県などで職員が中心となって「ナッジ・ユニット」と言われる自主

令和2年度政務活動費の 収支報告をお知らせします



政務活動費とは、議会の審議機能の強化や活性化を目的とした議員の調査研究などの活動を行うために経費の一部として交付されるものです。本市では、会派または会派に属さない議員に対して、議員一人当たり年額42万円(月額35,000円)を交付しています。
※収支報告書や領収証など書類の写しは、市議会ホームページに掲載しています。また、市役所本庁舎4階の議会図書館でもご覧いただけます。



こちらから

令和2年度 政務活動費収支報告

会派等	創和会	自民党・新政クラブ	市民クラブ	公明党	日本共産党 秦野市議会議員団	吉村慶一 議員	木村真澄 議員	古木勝久 議員	伊藤大輔 議員
収入	2,590,000	2,520,000	1,260,000	1,260,000	840,000	420,000	350,000	420,000	420,000
政務活動費	2,590,000	2,520,000	1,260,000	1,260,000	840,000	420,000	350,000	420,000	420,000
支出	1,144,740	1,376,224	0	792,168	840,000	420,000	337,300	420,000	419,371
研究・研修費	25,500	18,620	0	13,500	0	0	0	0	0
調査旅費	0	621,980	0	100,819	0	0	0	0	0
資料作成費	54,446	196,188	0	140,893	28,138	0	0	0	0
資料購入費	194,694	527,436	0	250,451	21,450	0	0	30,608	63,181
会議費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
広報費	870,100	12,000	0	286,505	790,412	420,000	310,000	389,392	356,190
広聴費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要請・陳情活動費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
残額	1,445,260	1,143,776	1,260,000	467,832	0	0	12,700	0	629

※残額は市に返還されます。
※令和2年9月4日付けで木村真澄議員が創和会に入会し、同年11月18日付けで退会

用語解説

※選択アーキテクチャー…人々が選択する際の環境のことで、人々の自由意思に全くあるいはほとんど影響を与えることなく、それによって合理的な判断へと導くための制御・提案の仕組み